

大阪市食生活改善推進員協議会

[大阪府：活動期間24年]

未来に繋ぐエコ食育活動～「ちょうどいい食事」で～

エコに対する認識を深め、 地域住民への普及啓発や情報提供

1997年、京都議定書の採択により、6つの温室効果ガスを削減する数値目標および目標達成期間が合意されました。これを受け、大阪市食生活改善推進員協議会は、地域住民のエコに対する認識を深めるため、普及啓発活動や情報提供の実施を開始しました。その中でも、食品ロス削減の活動に力を入れており、幅広い年代の地域住民の参加を可能にするため、デジタル発信や調理実習など様々な形態で食育活動を展開しています。



環境についての講話



会員学習会の様子

家庭の生ごみを減らすための【3きり運動（使い切り・食べきり・水切り）】

食品ロス削減に向けて、各家庭での生ごみを減らすために「3きり運動（使い切り、食べきり、水切り）」や「エコクッキング」の普及啓発を行っています。これらを啓発する上で、各々が健康を維持するために必要な食事の量を理解すること、環境のために生ごみ削減に繋がる行動を起こすこと、インターネットを活用し情報の拡散を行うこと、の3点を推進しています。



生ごみを濡らさない調理実習



未来を担う子どもたちへの食育にも力を入れています

【えこレシピ集】の作成・配付、ホームページや公式クックパッドへの掲載

新型コロナウイルス感染症の影響により従来の活動に制限が掛かってからは、それまでの活動から得た情報をとりまとめたオリジナル「えこレシピ集」を作成しました。えこレシピ集は、印刷物として講習会などで配布する他、行政と連携し、大阪市のホームページや大阪市公式クックパッドに掲載する等、デジタルツールを活用した発信も行っています。



えこレシピを作成・配布しました



手羽先の中華焼き、大根と白ねぎのソテー、チキンスープ

えこレシピに掲載した料理の一例です



この度は、栄えある賞をいただき光栄に思います。これからも、未来に繋ぐエコ食育活動として、調理実習等のリアル講座とインターネット等を活用したデジタルの両輪で、「持続可能な社会をつくる活動」「健康維持のための行動変容に繋がる活動」を進めてまいります。

大阪市食生活改善推進員協議会一同